

2020年度 看護部教育委員会業務計画

教育目的 年度目標	1. 学びあえる教育環境で、自己成長を支援する。 2. 専門職業人として必要な能力を養うため、教育体制を整備し、キャリアアップを目指す。 3. 理論に基づいた看護実践力を高め、日々の看護に生かす。													
	1. 現任教育方式及び教育体制の見直し 2. 新入看護職員教育プログラムの確立 3. 看護研究に関する基礎教育の実施													
項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	担当者	備考
全 般	年間計画作成					上半期分析						次年度計画作成		
	部外研修案内													
	看護協会入会手続								次年度看護協会手続					
現任教育	教育方式の見直し(ラダー構造の再検討)													
		情報収集	方式検討	方式決定	教育構造・プログラムの作成				修正期間	部長決済	次年度使用準備		全体説明	
	教育方式見直しの間は、全体研修及び院外研修等による自己研鑽													
看護補助者	介護キャリア開発構造の検討													
		情報収集	現場意見聴取		方式検討	教育構造・プログラムの作成			修正期間	部長決済	次年度使用準備		全体説明	
				方式決定	教育担当者(介護)の選定									
新入職者教育	オリエンテーション	今年度教育内容まとめ	新入職者アンケート				新入職フォローアップ			次年度新入職者教育計画作成				
	看護技術教育									技術教育者選定・教育準備				
	技術チェック(入職時)	技術チェック(1ヶ月)		技術チェック(3ヶ月)			技術チェック(6ヶ月)							
中途入職者	未経験者	プリセプターにて技術教育、技術チェックを実施し、6ヶ月後夜勤見習いから独り立ちを目指す												
	経験者	プリセプターにて技術教育、技術チェックを実施し、3ヶ月後夜勤見習いから独り立ちを目指す												
看護研究	看護研究の意義を見直し、複数年計画での研究を実施													
			研究指導者の育成(看護研究に関する研修・学会学術集会等への参加)							部外講師による研修会 (仮題: 研究テーマの見つけ方)				
	部外講師調整													
看護部全体研修 15:30~16:00まで	新型コロナ対策のため集合研修は検討中													
研修企画担当														

教育内容をまとめ、次年度以降継続して活用できる一貫したプログラムの確立を目指す